



かすか

2/15

2024(令和6年) No.1255

国指定重要無形民俗文化財
春日の婿押し(樽せり)

(関連記事 6ページ)



- P02 令和4年度決算
連結財務書類3表
- P04 市からのお知らせ
- P06 トピックス
- P07 情報ひろば

② 行政コストおよび純資産変動計算書

毎年実施する経常的な行政サービスにかかる費用と収入から受益者負担の状況を示したものと、純資産が令和4年度中にどのくらい増減したかを示したものです。同時に財源の使途なども整理できるため、その年度の収入を、年度中にどのくらい住民に還元できたかも分かります。

(単位：億円)

区分	説明	令和3年度	令和4年度	増減
経常費用(D)	社会保障関係費や既存施設の維持修繕費など、経常的な行政サービスを提供するために必要な費用	561.15	556.19	▲4.96
経常収益(E)	利用者が負担する施設使用料、手数料などの収入	49.77	49.84	+0.07
受益者負担比率(E/D)	市の事業で実際に利益を受けている人が、事業にかかる費用をどれくらい負担しているのか、市民の間の費用負担の公平性を示す指標	8.9%	9.0%	+0.1ポイント
		普通会計ベース 2.3%	2.4%	+0.1ポイント
前年度末残高(F)	年度当初の純資産の残高	1,375.83	1,417.45	+41.62
本年度変動額(G)	年度中の純資産の変動額	41.61	24.11	▲17.50
本年度末残高(F+G)	年度末の純資産の残高	1,417.45	1,441.55	+24.10
住民還元比率	その年度に春日市に住んでいた市民に、その年度の財源をどのくらい還元できたかを示す指標で、この比率と100%との差は、インフラ整備などにより将来の世代のために使われた財源の割合を示す指標	87.4%	90.9%	+3.5ポイント

他団体との比較(令和3年度)

区分	春日市	県内平均	県内順位
受益者負担比率(%)(普通会計ベース)	2.3%	4.9%	57位/58団体
		類似団体平均 4.0%	類似団体内順位 52位/59団体

出典：令和3年度統一的な基準による財務書類に関する情報(総務省)
※順位は比率が高い順を表しています。

「受益者負担比率」が0.1ポイント上昇しました。これは、新型コロナウイルス感染症関係の補助金などの支出が減少したことによる経常費用の減が主な要因です。また、「住民還元比率」が3.5ポイント上昇しています。これは、将来の世代も使う固定資産を形成するために要した費用が減少したことが主な要因です。



③ 資金収支計算書(キャッシュ・フロー)

現金の出入りを整理したものです。

(単位：億円)

区分	説明	令和3年度	令和4年度	増減
前年度末残高(H)	年度当初の現金の残高	57.40	66.33	+8.93
本年度変動額(I)	年度中の現金の変動額	8.93	▲15.04	▲23.97
本年度末残高(H+I)	年度末の現金の残高	66.33	51.29	▲15.04
利払後基礎的財政収支	借金の借り入れや元金の返済を除く収支で、その時点で必要な経費を税金などでどれだけ賄えているかを示す指標	23.12	15.22	▲7.90
市債償還可能年数	利払後基礎的財政収支が一定だと仮定した場合に、市債の完済にあと何年かかるかを示す指標	19年	28年	+9年



令和4年度の「利払後基礎的財政収支」は黒字となりましたが、前年度と比べると7億9,000万円の減少となりました。これは、補助金等支出などは前年度と同様に抑えられているものの、新型コロナウイルス感染症関連の国県補助金などの収入が減少したことが要因です。



公売に参加しませんか 令和5年度市期間入札公売会

申込・問い合わせ先 収納課収納推進担当(〒816-8501春日市役所)
☎(584)1111(代) ☎(584)1141 ID 1009589

市税の滞納処分で差し押さえた動産を、期間入札で公売します。

期間 3月4日(月)～8日(金)(必着)

時間 午前9時～午後5時

場所 市役所アトリウム

出品物(予定) 家電、日用品、雑貨など約30点

参加手順

- ①会場または市ウェブサイトで、公売物品と最低見積価額を確認する
- ②入札書に入札額など必要事項を記入し、郵送するか、収納課前に設置している入札箱に入れる
※期間前または期間後に届いた入札書は無効です。
- ③3月11日(月)に開札し、市が落札者に電話連絡する
- ④落札者は、3月14日(木)午後5時までに窓口で本人確認書類(マイナンバーカードまたは運転免許証など)を持参し、代金を支払い、物品を持ち帰る

注意事項

- ▷入札書は会場または市ウェブサイトで入手できます。
- ▷入札書を郵送する場合は、封筒に「入札書在中」と明記してください。
- ▷物品の確認は、会場に掲示している物件説明書(写真付き)または市ウェブサイトで行ってください。
- ▷物品は全て中古品扱いで、保証はありません。
- ▷落札者は辞退できません。必ず買い取ってください。



傍聴しませんか 市議会3月定例会

問い合わせ先 議事課議事担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1146 ID 1000009

2月末から3月にかけて開催する議会の日程をお知らせします。

日程・内容

- ▷2月22日(木):本会議(議案の上程、提案理由の説明)
- ▷27日(火):本会議(議案質疑、委員会付託など)、予算審査特別委員会(議案審査)
- ▷28日(水)、29日(木):各常任委員会(議案審査)
- ▷3月1日(金):予算審査特別委員会(議案審査)
- ▷4日(月):本会議(補正予算議案採決)、予算審査特別委員会(議案審査)
- ▷5日(火):予算審査特別委員会(議案審査)
- ▷6日(水):各常任委員会(議案審査)
- ▷7日(木):予算審査特別委員会(議案審査)
- ▷11日(月)、12日(火):本会議(一般質問)
※ケーブルステーション福岡と動画共有サイトYouTubeで放映予定です。
- ▷13日(水):各常任委員会(議案採決)
- ▷15日(金):予算審査特別委員会(議案採決)
- ▷18日(月):各常任委員会(所管事務の調査)
- ▷19日(火):各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)
- ▷21日(木):本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)
※都合により日程が変更になることがあります。



入札結果をお知らせします 市発注の建設工事

問い合わせ先 財政課契約担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1145 ID 1012018

令和5年12月に行った建設工事の入札結果(契約金額5,000万円以上)をお知らせします。

▷須玖児童センター等予防保全改修工事(1期工事)(建築主体工事)

工事期間 令和5年12月26日～同6年12月27日

契約金額 5,555万円

工事業者 (株)キムラ建設

▷双葉市営住宅(2期)建設工事(機械設備工事)

工事期間 令和5年12月26日～同7年5月16日

契約金額 9,680万円

工事業者 水研工業(株)

▷双葉市営住宅(2期)建設工事(電気設備工事)

工事期間 令和5年12月21日～同7年5月16日

契約金額 7,700万円

工事業者 (株)木村電気工事店



戸籍の広域交付制度開始 全国の戸籍証明書が請求できます

申請・問い合わせ先 市民課受付戸籍担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1141 ☎ 1013952

3月1日から、戸籍法の一部改正により、本籍地以外の市区町村の窓口で戸籍の証明書が請求できるようになります。

請求できる証明書 戸籍全部事項証明書、除籍全部事項証明書、改製原戸籍謄本、除籍謄本

※コンピュータ化されていない一部の戸籍・除籍を除きます。

※戸籍・除籍抄本(個人事項証明書や一部事項証明書)および戸籍の附票は請求できません。

請求できる人 戸籍に記載された本人または配偶者、父母、祖父母など(直系尊属)および子、孫など(直系卑属)

※代理人による請求はできません。

日時 月～金曜日(祝日を除く)

午前8時30分～午後5時

※直系尊属の親族関係を網羅する戸籍証明書などの請

求については、証明書の発行に当たり本籍地への照会が必要となることがあるため、後日の交付となる場合があります。

場所 市役所市民課

※西出張所では発行できません。

請求方法 窓口で請求する

※郵便での請求はできません。

持ってくるもの 窓口に来る人の顔写真付きの本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、パスポート(旅券))

※顔写真の付いていない本人確認書類では請求ができません。

○戸籍の届け出手続きの変更

戸籍の届け出(婚姻・離婚・転籍など)の際に、春日市以外の本籍の人も、戸籍証明書の添付が原則不要となります。

※不明な点は問い合わせてください。



家屋の改修工事による 固定資産税減額制度

申請・問い合わせ先 税務課資産税担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1141 ☎ 1000894

次のような改修工事を実施した場合、改修後3カ月以内に申告すると、翌年度の固定資産税が減額になることがあります。忘れずに申告してください。

詳しくは、市ウェブサイトで確認してください。

○省エネ改修工事

平成26年4月1日以前からある住宅(賃貸住宅を除く)に次のような改修工事を行った場合

▷窓を含む、床・天井・壁などの断熱改修工事で、対象工事の自己負担が60万円を超えるもの

▷窓などの断熱改修工事(対象工事の自己負担が50万円を超えるもの)と合わせて太陽光発電装置設置などその他の工事を行い、対象工事の自己負担の合計額が60万円を超えるもの

○バリアフリー改修工事

新築された日から10年以上を経過した住宅(賃貸住宅を除く)に、65歳以上の人、介護保険の要介護・要支援の認定を受けている人や障がい者のための一定のバリアフリー改修工事(指定の工事内容で自己負担が50万円を超えるもの)を行った場合

○住宅耐震改修工事

昭和57年1月1日以前からある住宅について、現行の耐震基準に適合する、工事費50万円を超える耐震改修工事を行った場合



伝統を受け継ぐ

春日の婿押し

1月7日、気温4度の寒さの中、春日神社で国の重要無形民俗文化財に指定されている「春日の婿押し」が4年ぶりに行われました。

毎年成人の日の前日の夜に行われる行事で、春日地区で前年に結婚した夫婦を祝う祭りです。数百年の歴史を持つ、全国的にも珍しい行事で、左義長、子どもの樽取り、宿の行事、樽せり、拝殿揉みなどの一連の行事からなります。

宿の行事で白水慎二さん、夏美さん夫婦が披露された後、大勢の観客が見守る中、祭りの一番の見どころとされる樽せりへ。締め込み姿の氏子たちが勢いよく御池へ飛び込み、樽を幾度となく踏み割り、持ち帰ると幸運を招くと言われる木片を奪い合いました。さらに祭りは、拝殿揉みへと進み、花婿を輪の中に入れて、輪が解けないように腕を組み合わせる囲み、左回りに揉み始めます。熱気に包まれた氏子たちの体からは白い蒸気が立ち上がっていました。



▲宿の行事(婿と婿抱きの盃)



▲拝殿揉み(婿押し)

おおたにしゅうへい
大谷翔平選手ありがとう

市内の小学校にグラブの贈り物



▲笑顔でグラブを手にする子どもたち

メジャーリーガーの大谷選手が全国の小学校に贈ったグラブが市にも届きました。

大谷小学校では、冬休み明けの全校集会で全児童に披露。1月15日昼休み、6年生が体育館に集まり、真新しいグラブの感触を確かめながら交代でキャッチボールを楽しみました。三嶋悠真さんは「将来の夢は学校の先生。大谷選手のように夢に向かって頑張りたい」と話していました。

まちの安全安心を守る決意を新たに

消防出初め式



▲胸を張って行進する春日市消防団員

1月14日、梶原運動広場(那珂川市)で、春日市、大野城市、那珂川市の消防団と、春日・大野城・那珂川消防署の合同で、消防出初め式が行われ、消防団員など318人が参加しました。

式典では、団員や消防車両32台が隊列をなして入場。また、陸上自衛隊の音楽隊による演奏や、保育園児によるダンスも披露され、多くの人でにぎわいました。

イベント Event

県立春日高等学校吹奏楽部
第35回定期演奏会

高校の吹奏楽に関心のある中学生や音楽に関心がある人など、子どもから大人まで楽しめます。

日時 3月20日(水)・(祝)

午後6時～(開場：午後5時20分)

場所 アクロス福岡シンフォニーホール(福岡市中央区天神1-1-1)

演奏内容

▽第一部：クラシックステージ

▽第二部：ポップスステージ

▽第三部：メインステージ

入場料

▽一般：1000円

▽高校生以下：500円

※未就学児でも座席を使用する場合は入場料が必要です。

定員 1800人(申込先着順)

申込方法 同校吹奏楽部ウェブサイト

から申し込み

申込・問い合わせ先 同校吹奏楽部

手嶋

☎(574)1511

📠(593)1162



▲同校吹奏楽部ウェブサイト

福祉 Welfare

子どものために学ぶ
教育資金学習会(無料・申込不要)

一人親に関する支援や子どもの教育資金についての学習会を開催します。

経験者からの助言を受けながら、みんなで考え学びます。

進学(4年制大学含む)の手続きについても説明します。

対象 一人親家庭の母、父など

日時 2月24日(土)

午後7時30分～8時30分

場所 市社会福祉センター3階(昇町3-101)

問い合わせ先 市母子寡婦福祉会(白水大池公園内虹の売店)

☎(596)9925(☎兼用)

✉nijinobatanen9925@gmail.com

健康 Health

保健師・管理栄養士が応じます
健康相談会(無料)

健診の結果で気になること、健康に関する不安や心配、健康づくりのことなどの相談に、個別に応じます。

一人一人に合った生活習慣の改善方法を一緒に考え、行動に移せるようにサポートします。

日時

▽午前9時15分～11時15分

2月20日(火)、21日(水)、27日(火)、28日(水)、29日(木)、3月3日(日)、12日(火)、16日(土)

▽午後1時15分～3時15分

2月22日(木)、3月4日(月)

▽午後4時45分～6時45分

2月26日(月)

※相談時間は45分程度です。

場所 いきいきプラザ

申込方法 希望日の3日前までに市ウェブサイトまたは電話で申し込み

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

📠(501)1135

📄1001788

📄1001788



▲市ウェブサイト

講演・講座 Lecture・Course

うちエコ講座 ジーンズをリメイク
サコッシュをつくらう(無料)

不用になったものを作り変えて再利用する「リメイク」。はかなくなったジーンズでサコッシュ(ミニバッグ)を作ります。



▲市ウェブサイト

※託児もあります(生後5カ月～就学前、無料、先着6人、要申込)。

対象 市に居住する人

日時 3月19日(火)

午前10時～正午

場所 市役所中会議室

定員 20人程度(申込先着順)

持ってくるもの 不用になったジーンズ(大人用)、裁縫道具、はさみ、シヨ

ルダーベルト(好みのものがあれば)

申込方法 2月15日(木)～3月8日(金)に市ウェブサイトから申し込み(インターネットが使えない場合は電話可)

申込・問い合わせ先 環境課環境推進担当

☎(584)1111(代)

📠(584)1147

📄1013809

認知症を正しく理解しよう 認知症サポーター養成講座(無料)

認知症の基礎知識・対応方法を学びます。

修了者には「認知症の人を支援します」という意思を示す認知症サポーターカードを渡します。

対象 市に居住する18歳以上の人

日時 3月14日(休)

午後2時～3時30分
場所 総合スポーツセンター会議室

定員 30人(申込先着順)
持ってくるもの 上靴、筆記用具、飲み物

申込方法 2月15日(休)～3月13日(休)に市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクスのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(584)1111(代)

☎(584)3090

☎1001947

春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭 アップセミナー

地域活動に興味がある人であれば、誰でも参加できます。一緒にまちづくりについて学びませんか。

参加者同士で地域活動について話し合うことを目的に、交流会も行います。

日時 3月2日(出)

▽講演会…午前10時～正午
▽交流会…正午～午後1時

場所 市社会福祉センター大会議室
(昇町3-10-1)

内容 行政と地域による重層的支援体制整備事業の事例紹介など

講師 中村路子さん(まちびと会社
VisionAeal共同代表)

参加費 無料

※交流会に参加する人は500円(軽食付き)です。

申込方法 2月22日(休)までに次のQRコードから申し込むか、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭

☎(589)3388

☎(589)3399

✉info@budounonawa.com



▲申込フォーム

子育て Child Rearing



料理が苦手な人も大歓迎 離乳食教室

離乳食の作り方や進め方について、月齢の近い子どもを持つ保護者同士、一緒に学びませんか。

対象 おおむね生後5～8カ月児の保護者

日時 3月1日(金)

午後1時30分～3時(受付…午後1時15分～)

場所 いきいきプラザ多目的室1

内容 離乳食の進め方の講義、試食

参加費 200円

定員 12人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具、飲み物、バスタオル(子連れの場合)

申込方法 2月20日(火)～27日(火)に市ウェブサイトまたは電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎1009568



▲市ウェブサイト

親子で交流しませんか はじめまして♪あかちゃん(無料)

対象 市に居住する生後2～6カ月(令和5年9月～12月生まれ)の子どもとその保護者

※初めて参加する子どもが対象です。きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

日時 3月1日(金)、5日(火)

午前10時30分～11時50分

場所 須玖児童センター

内容 タッチケア、ふれあい遊び、絵本の紹介、子育て情報の紹介、交流会、身体測定、子育て支援員による相談など

定員 各8組(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル

申込方法 2月16日(金)～29日(木)に電話(午前10時～午後6時)、ファクス、Eメールのいずれかで居住地区、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日、参加希望日を伝える

申込・問い合わせ先 同センター

☎(573)2431

☎(584)7739

✉sugujidocenter@coop.or.jp



相談 Consultation

社会保険労務士による 無料相談会(申込不要)

年金や健康保険など社会保険全般、育児・介護休業、パワハラや長時間残業、労災などの労働に関する相談に応じます。

日時 3月9日(出)

午前10時～午後4時

場所 イオンモール筑紫野2階イオン前イベントスペース(筑紫野市立明寺434-1)

問い合わせ先 県社会保険労務士会福岡南支部

☎(414)8805

☎(414)8816

募集
Recruitment

**ボランティアを始めるきっかけに
KBC点字教室(無料)**

点字の読み書きの基礎を学びます。
対象 点字、視覚障がい者の支援に関心があり、全日程に出席できる人
期日 4月2日～6月18日の火曜日(全12回)

時間 午前10時～正午

場所 KBC会館4階会議室(福岡市中

央区長浜1-1-34)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 3月4日(月)午前10時以降に

電話、ファクス、Eメールのいずれ

かで申し込む

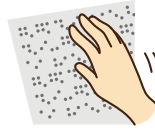
申込・問い合わせ先 KBC開発(株)点

字教室係

☎(751)4070

F(715)1148

✉info@kbcainatsu.co.jp



**令和5年度第4回
県営住宅入居者募集(抽選方式)**

県営住宅の入居者を募集します(申込手数料不要)。募集住戸や申込方法については募集案内書を見てください。

募集期間 3月5日(火)～13日(水)

※募集案内書は、2月27日(火)から市役所(総合案内・管財課)、いきいきプ

ラザで配布します。無くなり次第配布を終了します。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社

県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

F(722)1181

その他 Others

**使用期限は3月23日(土)です
土曜シアターサンホール利用券**

平成29年度まで、春日市ふれあい文化センターで配布と販売をしていた「土曜シアターサンホール利用券」は、現在、毎月1回ふれあい文化センターで開催されている「FUREEBUNシネマ倶楽部」の入場券として利用できますが、使用期限が近づいています。払い戻しなどはありませんので、用していない利用券を持っている人は、期限までに使用してください。
問い合わせ先 文化スポーツ課文化担当

☎(575)4121

F(593)7380



▲土曜シアターサンホール利用券



**みんなで防犯
みんなで防災**



**二セ電話詐欺の被害が急増中
油断は禁物**

県内の令和5年中の二セ電話詐欺は急増し、被害額は13億3,105万円(暫定値)となっています(前年比4億822万円増)。

春日警察署管内においても、市職員や警察官などを名乗る不審電話が多く発生しています。

「自分は大丈夫」と油断して結果的にだまされてしまう事例が多いため、電話やメールで「お金の話」が出たら詐欺だと思って注意しましょう。

また、一人で判断せず、まずは家族、警察、市役所などに相談しましょう。

市は、二セ電話詐欺被害防止機能付きの固定電話機「まっ太フォン」を体験してもらうため、無料貸し出しを行っています(回1005467)。詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 安全安心課防犯防災担当

☎(584)1111代 F(584)1143



令和5年度出前トーク「市長と語る」の意見の一部と、それに対する市の回答を紹介いたします。

意見 高齢化が進んでいる中、階段で公民館の2階に上がるのがきつという人が増えている。

小さなエレベーターでもいいので、設置してほしい。(千歳町地区)

市の回答 高齢化や公民館が手狭になってきたことを受けて、エレベーターを設置した場合の費用や災害時

の対応など、さまざまな検討をしました。

その上で、構造的にエレベーターの設置が困難なこともあり、市としては各地区公民館などへのエレベーター設置はしないと結論を出しています。

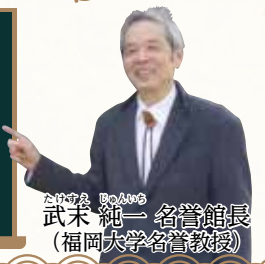
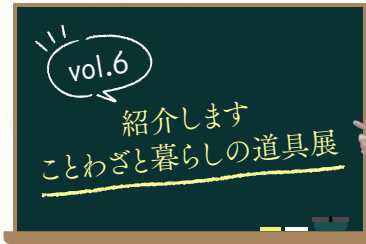
なお、小・中学校の多目的ホールの空調整備が完了したため、敬老会などの地域行事で広く活用できるように準備を進めています。

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当

☎(584)1111代

F(584)1145

回1002513



問い合わせ先 文化財課整備活用担当 ☎(501)1144 📠(573)1077

皆さんは「風が吹けば桶屋が儲かる」ということわざを知っていますか。思いがけないところまで影響が及んだり、当てにならないことをちよつと皮肉る江戸時代の小話が元です。

会話や文章表現を豊かにすることわざには、昔から口伝えされた暮らしの知恵や教訓があります。また、ことわざの中の道具は、そのことわざを作り、使ったころの世相や人々の暮らしを読み解く

ヒントを多く含みます。資料館で開催中の民俗企画展「ことわざと暮らしの道具展」(1013748)の展示品から二つ紹介します。

桶は、底板に合わせて丸く並べた細長い木の板を箍で締め上げ、水が漏れ出ないように作った容器です。釘や接着剤を使わずぴたりと板を組み合わせる職人技は見事です。展示している桶にはネズミがかじった穴もあります。桶の修理も桶屋の大切な仕事でした。

また、桶は完全に乾くと板が縮んで隙間ができ、バラバラになります。このことから「箍が緩む(緊張感を失う)」、「箍が外れる(収拾不能になる)」などの言い回しができました。

二つ目の縄緋機は「紀念號栗原式製縄機」の商標で昭和20年から30年ごろまで販売されました。ペダルを踏みつ上部のラッパのような所に稲藁を差し込むと、藁が縫られて縄となり、ドラムが巻き取ります。



昇町保育所の人気レシピ 肉団子の中華スープ

問い合わせ先 健康課健康づくり担当
☎(501)1134 📠(501)1135 📠1006258



エネルギー：106kcal
塩分：0.7g
(子ども1人当たり)

スープに野菜を入れることで野菜をたくさん取ることができ、身体も温まるので冬にお勧めのレシピです。肉団子は程よい柔らかさで、子どもから高齢者までどの年代にも食べやすくなっています。

また、同じ食材で離乳食も作れます。詳しくはウェブサイトを見てください(1013830)。

材料(大人2人+子ども2人分)

- | | |
|--|--|
| 【肉団子】
● 鶏ひき肉：180g
● 木綿豆腐：50g
● ★玉ネギ：1/4個
★ショウガ：少量
★片栗粉：
大さじ1と1/3
★しょうゆ：小さじ1/2
★塩：少々 | 【スープ】
● ジャガイモ：1個
● ニンジン：1/2本
● ■玉ネギ：3/4個
● 小松菜：2株
● ◇水800ml
◇鶏ガラスープ(顆粒)：
大さじ1/2
● ◆しょうゆ：大さじ1/2
◆酒：大さじ1と2/3
◆塩：ひとつまみ |
|--|--|

作り方

- ① ★の玉ネギをみじん切りにし、ラップをして電子レンジで1分ほど加熱する。ショウガはすりおろしておく。
- ② ジャガイモとニンジンはいちょう切り、■の玉ネギはくし形切り、小松菜は1cm程度の長さ切る。
- ③ ボウルに鶏ひき肉と豆腐を入れ、滑らかになるまで混ぜ、★を加えてしっかりこねる。
- ④ ③を6等分にして丸め、耐熱皿に入れてラップをし、電子レンジで5分加熱する。
- ⑤ 鍋に◇を入れて火にかけ、小松菜以外の野菜を入れる。火が通ったら④を肉汁ごと加え、小松菜を入れて火を通す。◆で味を調える。

市ウェブサイトにも掲載しています。

▲市ウェブサイト

相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

妊娠出産・子育て・子どもの悩み、児童福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市子ども・子育て相談センター ☎(584)1015 F(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階
- 市子ども発達支援室 ☎(588)5150 F(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通:189(いちはやく)
- 県福岡児童相談所 ☎(586)0023
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584)3931
月～金曜日:午前9時～午後5時、土曜日および第1・3日曜日:午前9時～午後4時/ひとり親サポートセンター春日センター

暴力・DV・セクハラなどの相談 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市男女共同参画センター ☎(584)1202
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/じよなさん
- ちくし女性ホットライン ☎(513)7335
月・水～金曜日:正午～午後7時、土曜日:午前10時～午後5時

障がいに関する相談

- 市障がい者基幹相談支援センター ☎(584)1111(代) F(584)1154
月～金曜日:午前8時30分～午後5時 ※緊急時は時間外も対応します。

不安・悩みごと

- 心配ごと相談(暮らしの問題や悩み) ☎(581)7225
水曜日:午後1時～4時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741)4343 ※24時間受付、匿名可です。
インターネット相談(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

高齢者の介護や福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市北地域包括支援センター ☎(589)6227 F(589)6228
- 市南地域包括支援センター ☎(595)8188 F(595)6069
- 市東地域包括支援センター ☎(404)0310 F(404)0225
月～金曜日:午前8時30分～午後5時、土曜日:午前8時30分～午後0時30分

人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922)2881
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/福岡法務局筑紫支局

法律・生活・行政など ※祝日、年末年始は除きます。

- 市無料法律相談 ☎(584)1148(予約受付のみ)
第3水曜日:午前10時～午後4時/市役所市民相談室(第1水曜日午前9時以降の平日に電話予約、先着15人)
- 市消費生活相談 ☎(584)1155(F兼用)
月～金曜日:午前10時～午後0時15分、午後1時～4時/じよなさん
- 市生活困窮者自立相談支援窓口くらしサポート「よりそい」☎(515)2098 F(581)7258
月～金曜日(土・日曜日は要相談):午前8時30分～午後5時/市社会福祉センター
- 定例行政相談 ☎(584)1111(代)(面談相談のみ)
第4火曜日:午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)

happy birthday

2月 お誕生日おめでとう!



あんざい りつ
案西 律弦ちゃん(1歳)



いちかわ たいが
市川 太翔ちゃん(1歳)



おおおか ひまり
大岡 陽葵ちゃん(1歳)



こばし りつと
小橋 涼仁ちゃん(1歳)



つじもと みなみ
辻元 美波ちゃん(2歳)



ながた ゆずな
永田 柚那ちゃん(3歳)



ひらお りつと
平尾 有希翔ちゃん(2歳)



みやま えいほ
宮坂 バオイン 英宝ちゃん(1歳)



やまみや かのか
山宮 穂香ちゃん(2歳)

4月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送するか、Eメールで送ってください。Eメールはタイトルを「お誕生日おめでとう」に、写真ファイル名は赤ちゃんの名前にしてください。
3月14日(木)(必着)までの到着分から抽選(応募多数の場合)で決定します。
【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)
✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp ※写真は返却できません。

さんぽみち

厄除け祈願

先日、厄除け祈願に行きました。厄年とは、厄災が多く降りかかるとされる年齢で、かぞえ年で男性は25・42・61歳、女性は19・33・37歳と言われています。特に男性の42歳と女性の33歳は大厄と呼ばれ、最も注意が必要なのだそうです。▼私は今年、前厄の60歳に当たるので、厄八幡として親しまれている若八幡宮に参拝しました。祈願者の列が社の外までできていて、2時間ほどかけて厄除けのお守りをいただきました。周りを見ると、20～30代の人が多く、若い人でも厄年のことを気にしているんだと感心しました。▼私も今年は、コロナに感染したり、健康診断で異常が見つかったりと、厄年らしい事が続いています。しかし、厄除け祈願をしたことで少し安心しました。厄年は、人生の節目でもあります。厄年を乗り越えて良い年になりますように。



※QRコードは欄デンソーウェブの登録商標です。



無料での接種は3月末で終了します

新型コロナウイルスワクチン令和5年秋開始接種(無料)

対象 初回接種(1・2回目接種)を終え、前回接種から3カ月が経過した人

※令和5年9月20日以降に接種した人は対象外です(初回接種を除く)。

※11歳以下の人は、使用するワクチンなどが12歳以上の人と異なります。詳しくは接種券同封の案内を見てください。

場所・実施日

▷個別医療機関での接種(個別接種)

実施日などは、各医療機関により異なります。詳しくは市ウェブサイト(☎1012079)を見るか、健康課に問い合わせてください。

予約方法 直接医療機関に予約する

▷集団接種会場での接種(集団接種)

ファイザー社ワクチンのみです。

日時 2月17日(土)、3月31日(日) 午前10時～午後1時 ※詳しくは予約の際に確認してください。

場所 いきいきプラザ

予約方法 ▷市LINE公式アカウント

▷市コールセンター ☎(558)9988(月～金曜日の午前9時～午後5時(祝日を除く))



▲12歳以上の令和5年秋開始接種



▲個別接種実施医療機関



▲市LINE公式アカウント

接種券が届かない場合

春開始接種対象者には、令和5年4～5月に桃色の封筒で接種券を送付しています。接種券を未使用の場合、新たに接種券は届きません。手元の接種券を使用してください。

また、転入者で接種を希望する人は春日市の接種券が必要です。前回接種歴が春日市にないため、接種券の発行申請をしてください。

※紛失などで接種券の発行を希望する人は、市ウェブサイト(☎1008755)、電話、健康課窓口のいずれかで発行申請をしてください。

令和6年度のコロナワクチン接種について

令和6年4月1日以降はインフルエンザワクチンと同様の「定期接種」となります(原則有料)。

詳しくは、内容が分かり次第お知らせします。

対象 ▷65歳以上の人

▷60～64歳で次のいずれかに該当する人

▶心臓、腎臓または呼吸器の機能に障がいがあり、身の回りの生活が極度に制限される

▶ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障がいがあり、日常生活がほとんど不可能である

※定期接種の対象者を記載しています。それ以外の人は任意接種として自費で接種が可能となる予定です。

問い合わせ先 健康課健康づくり担当 ☎(501)1134 ☎(501)1135

春日市ブランドイメージ

みんなで春をつくろう

春はスタートの季節です。春は新しいことが始まる季節です。

その「春」の「日」のまちだから、期待でワクワクするようなまちになろう。

良いまちは、誰かがつくってくれるものではなく、市民がつくっていくものです。

市民と行政が一つのチームになって、みんなで新しい春をつくる。

「春」とは、みんなに新しいこと、みんなが助かること、みんなが喜ぶこと。

暮らしが笑顔になる春を、どんどんつくっていく。

みんなで春をつくるから、ずっと住みたいまちになる。

みんなで春をつくろう。これからの春日市です。

ブランドイメージとは

春日市の「協働」、「交流」、「コミュニティ」などに対する市民の思いや、まちづくりの方向性をもとに、市の良さを一言で表現したものです。

平成29年度に市民ワークショップでブランドイメージ「みんなで春をつくろう」が決定し、ロゴデザインは全国公募し、市民投票で決定しました。